

St. Luke's International University Repository

第4回聖路加看護学会評議員会議事録

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2021-03-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10285/664

This work is licensed under a Creative Commons
Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0
International License.



第4回(2000年度)

聖路加看護学会 評議員会 議事録

- 日 時：2000年10月6日(金) 18:30~19:45
- 場 所：大阪府看護協会会館 ナーシングアート大阪
- 出席者(敬称略)：
堀内(司会)、常葉、吉田、小澤、太田、香春、
氏家、井部、菅野、山中、今村、小野、
(事務局：久代、書記：岩田多加子)

1. 開 会(堀内理事)

評議員数52名中、出席者12名、委任状23名で合計35名となり会則により会員の1/5となったので開会する。

2. 理事長挨拶(常葉理事長)

3. 報 告

1) 理事会報告(久代理事)

およそ2ヶ月ごとに、計8回開催された。事業内容の検討、入会申込者の承認など行った。その他、聖路加看護大学電子図書館システムへの登録について、次期役員(評議員)選出規定、および学会誌への投稿規程について活発な話し合いがあった。

2) 庶務報告(久代理事)

現在の会員実数が514名、事業として第5回学術大会の開催、ニュースレターの発行、学会誌の発行、学術交流会の開催、学会の案内パンフレット・入会申込書の改訂などを行った。

3) 委員会報告

(1) 聖路加看護学会誌編集委員会(堀内理事)

聖路加看護学会誌編集委員会の開催。

学会誌4巻1号を700部印刷、査読依頼用紙の検討・改訂、投稿規程の検討と修正を行った。

(2) ニュースレター編集委員会(小澤理事)

編集委員会が4回開催された。ニュースレター第6号・第7号の発行。ニュースレターを聖路加看護大学内外の関係者会合でも配布した。

(3) 学術交流委員会(井部理事)

学術交流委員会が3回開催された。

9月30日には「看護職が現在の若者と家族を語る」をテーマに、39名の参加者による学術交流会が開催された。

4) 第5回学術大会準備について(氏家氏)

10月7日の第5回学術大会は、会員75名を含む計217名の参加申し込みがあり、それ以上の参加が予想されている。

4. 議 事

1) 2000年度会計報告(香春理事)

2) 会計監査報告および承認(氏家監事)

9月25日づけで監事により承認され、理事会でも承認された。(資料1)

監査の過程で、以下の問題提起があり、今後、理事会で検討していくことになった。

- ① 会費の納入状況が悪い。
- ② 会員の入会規定に関して(新卒者の入会を認めているが、研究業績をどう判断していくのか)
- ③ 年度の区切り方について

現在、総会の行われる10月を年度始めにしているが、他の学会との重複を考慮し、時期の検討を行ってはどうか。

→●通常の学会は4月スタート、途中で総会が行われる。予算の締めとの関係で空白期間ができてしまう。(常葉理事)

●看護科学学会は9月締めで12月総会だが、いずれにしても空白期間が生じてしまう。(堀内理事)

- ④ 現在、会計は1名だが、補佐をつけたほうが良いのではないか。

3) 2001年度事業計画案(久代・堀内理事)

以下の事業計画案が提示され承認された。

- (1) 第6回学術大会の開催。
- (2) 入会の勧誘(入会基準の検討をしつつ、進めていく)。
- (3) 選挙規定の改訂

まだ新しい会であり、総入れ替えは混乱を招くとの見地から半数改選とすることが前年度総会で決定していた。評議員は会員20名に1人の割合とし、5地区別に選出すること、2002年の第1回選挙に向け選挙規定を一部改訂したことが説明された後、承認された。

→ 現状では大人数のため活動に制限が生じることもあり、原案に賛成との意見が出た。

(4) 聖路加看護大学電子図書館システムへの登録

聖路加看護学会誌第1~4巻に関しては、登録の許諾を確認してから、また第5巻以降に関しては投稿規定を改訂し、著作権・公衆送信権が学会に帰属することを明らかにしておくことの説明がなされ、下記の討論の後、承認された。

→ 「聖路加看護大学電子図書館プロジェクトについて」という表現は当学会と何の関係があるのか不明確であるため、「電子図書館システムへの登録」という表現がわかりやすい(井部理事)。

→ 総会には、追加の資料を準備し、聖路加看護学会誌に掲載された論文を先のシステムに登録すること、第1巻~4巻(各1号のみ)は、著者の許諾を得ること、第5巻以降は自動的に登録

すること、現在の投稿規程には著作権の記載がないため投稿規程を改訂し明記することにした。

4) 2001年度予算案（香春理事）（資料2）

2001年度の予算案の説明後、下記の討議が行われ承認された。

- 学術交流会の収入が「雑収入、その他」として組み込まれている（今までは交流を目的としていた会なので、収入としての予算化はすべきでないとの判断から、予算化していなかった）。今後は、「学術交流会」とその「企画運営委員会」に分けて項目立てをし、予算を考えていったほうが良いのではないかという意見があり、今後検討を行っていくこととなった。

- 人件費が減少していることに関して質問あったが、前年度実績から考え、この予算で妥当とされた。

5) 第6回学術大会会長の選出

菱沼典子氏を第6回学術大会会長として承認した。

6) 第7回学術大会会長の推薦

聖路加国際病院副院長・看護部長の井部俊子氏を、第7回学術大会会長として推薦した。

6. 閉 会